



奈良県感染症情報

令和 8 年 第 21 週(5 月 18 日～ 5 月 24 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健環境研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 細菌性食中毒

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	8.88	(7.46)	↗	↗	↗	↑
2	A群溶連菌咽頭炎	5.71	(6.46)	→	→	↗	↓
3	咽頭結膜熱	0.71	(0.38)	↑	↑↑	↑	↗
4	手足口病	0.38	(0.04)	↑↑	↑↑	↑	→
5	水痘	0.25	(0.29)	↗	→	↗	↗

発生状況： **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減：過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は8.88と、前週(7.46)から増加しました。特に、中和保健所管内西部地域(13.20)と郡山保健所管内(12.20)で高い値を示しています。県内では、ノロウイルスによる集団感染や食中毒事例が確認されていますので、引き続き注意が必要です。ノロウイルスはアルコール消毒の効果が薄いため、手指に付着しているノロウイルスを減らすためには、手洗いが最も有効です。流水と石けんによる手洗いの徹底や、下痢便・嘔吐の適切な処理など、感染対策を心がけましょう。

これからの時期は、「夏かぜ」といわれる「手足口病」「ヘルパンギーナ」「咽頭結膜熱」などの感染症に注意が必要です。いずれの感染症も手洗いや咳エチケット、換気など基本的な感染対策が重要です。発熱やせきに加えて、呼吸が苦しい、食事や水分が摂取できないといった症状が見られたら、すぐに医療機関を受診しましょう。

❖ 細菌性食中毒 ❖

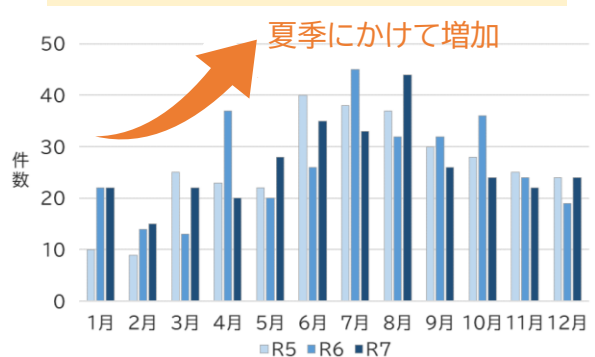
細菌性食中毒は、食品に付着した細菌や、細菌が食品中で産生した毒素を摂取することで発症します。主な原因菌として、カンピロバクター、サルモネラ属菌、腸管出血性大腸菌 O157、黄色ブドウ球菌などが知られており、腹痛、下痢、発熱、嘔吐などの症状を引き起こします。

細菌の多くは高温多湿の環境で増殖しやすいため、例年、梅雨時から夏季にかけて細菌性食中毒が多く発生します。近年は気温の高い時期が長期化していることもあり、初夏から秋口まで継続した注意が必要です。

食品を長時間室温に放置すると細菌が増殖しやすくなり食中毒リスクが高まります。また、加熱不足の鶏肉によるカンピロバクター食中毒は毎年多く報告されており、生肉を扱った調理器具や手指を介して他の食品に菌が付着する「二次汚染」にも注意が必要です。

食中毒を予防するためには、調理前や食事前の手洗い、調理器具の洗浄・消毒、食品の低温保存、中心部までの十分な加熱調理が重要です。調理後は早めに食べ、必要に応じて冷蔵保存しましょう。テイクアウトやデリバリー食品も、購入後は速やかに食べることが大切です。気温や湿度が高くなるこれからの季節は、基本的な衛生管理を心がけ、細菌性食中毒を予防しましょう。

細菌性食中毒 月別発生状況



厚生労働省 食中毒統計資料より作成

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 8 年 第 21 週 5 月 18 日 ~ 5 月 24 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	42 (0.14)	11	9	9	9	4	4
新型コロナウイルス感染症	8 (0.19)	2 (0.18)	2 (0.22)	2 (0.22)	2 (0.22)	2	
小児科定点数	24	6	5	6	5	2	
RSウイルス感染症	5 (0.21)	1 (0.17)	3 (0.60)	1 (0.17)			
咽頭結膜熱	17 (0.71)	3 (0.50)	2 (0.40)	5 (0.83)	6 (1.20)	1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	137 (5.71)	37 (6.17)	29 (5.80)	26 (4.33)	45 (9.00)		
感染性胃腸炎	213 (8.88)	35 (5.83)	61 (12.20)	44 (7.33)	66 (13.20)	7 (3.50)	
水痘	6 (0.25)		2 (0.40)	2 (0.33)	1 (0.20)	1 (0.50)	
手足口病	9 (0.38)	6 (1.00)		1 (0.17)	2 (0.40)		
伝染性紅斑							
突発性発しん	4 (0.17)		1 (0.20)	2 (0.33)	1 (0.20)		
ヘルパンギーナ	2 (0.08)		2 (0.40)				
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	3 (0.30)			2 (1.00)	1 (0.50)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎	2 (0.33)	1 (1.00)		1 (1.00)			
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎	5 (0.83)		1 (0.50)		4 (4.00)		
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)				1 (1.00)		

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市1、中和2、吉野1)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(郡山1)
5類感染症	アメーバ赤痢1件(中和1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(中和1) 梅毒1件(中和1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	0	新型コロナウイルス感染症	2
---------	---	--------------	---

❖ 急性呼吸器感染症 (ARI) ❖

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部						
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野								
定点数	42	11	9	9	9	4							
急性呼吸器感染症	1505 (35.83)	288 (26.18)	278 (30.89)	450 (50.00)	413 (45.89)	76 (19.00)							
年齢別													
年齢	0歳	1~4	5~9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
男	63	382	134	57	19	13	16	22	12	7	24	23	772
女	57	313	109	49	24	20	39	33	31	21	17	20	733

❖ 第21週のトピックス ❖

感染症の届出のオンライン化について(2026年5月25日)(奈良県 HP)
<https://www.pref.nara.lg.jp/n085/62348.html>

上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			1				1	1													3	5792
	女			1									2										3
新型コロナウイルス感染症	男												1	1		2	1					5	270
	女												1			1	1					3	333
RSウイルス感染症	男			1																		1	210
	女			3																		4	180
咽頭結膜熱	男		2	3	1	1									1							8	87
	女		1	5					1		1	1										9	63
A群溶連菌咽頭炎	男		1	5	5	6	9	8	8	16	4	5	11	2								80	833
	女			2	2	6	8	4	7	5	5	7	8	1	2							57	569
感染性胃腸炎	男		1	10	28	19	8	10	14	2	5	6	4	14	1	4						126	1743
	女			12	16	10	5	12	12	5	5		2	1	2							87	1422
水痘	男								1				4									5	79
	女								1													1	56
手足口病	男			3	2					1												6	18
	女			1	1	1																3	13
伝染性紅斑	男																						16
	女																						24
突発性発しん	男						1															1	85
	女			2			1															3	73
ヘルパンギーナ	男																						2
	女			1		1																2	5
流行性耳下腺炎	男																						7
	女																						9
急性出血性結膜炎	男																						2
	女																						
流行性角結膜炎	男															1						1	31
	女																1					2	39
細菌性髄膜炎	男		1																			1	4
	女								1													1	2
無菌性髄膜炎	男																						6
	女																						6
マイコプラズマ肺炎	男			1	2																	3	16
	女			1	1																	2	14
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男				1																	1	5
	女																						3

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

